

赤川砂防だより



国土交通省

みんなで防ごう土砂災害
発行：新庄河川事務所
赤川砂防出張所
第89号：平成28年6月

平成28年度工事紹介

いよいよ平成28年度の砂防工事がスタートしました。

赤川砂防出張所では、今年度も地域の皆様に安全と安心をお届けするために砂防事業に取り組んで参ります。

1. 笹根トンネル工事

【施工業者】 岩田地崎建設(株)
【工事完了】 平成28年6月

H28.6.7 現在

赤川流域における砂防施設整備のための工事用道路として、一般県道鶴岡村上線の改修を行う工事のうち、現笹根隧道の替わりとなる長さ665mのトンネルを新設する工事です。昨年7月に貫通し、間もなくトンネルは完成となります。なお、トンネル前後の道路は11月下旬完成予定で工事を行います。



いしかねざわ

2. 石金沢砂防堰堤工事

【施工業者】 升川建設(株)
【工事完了】 平成28年11月下旬予定

大針地区高沢口地内にある溪流が石金沢です。石金沢は土石流の発生が懸念される溪流で、民家等への被害軽減や、川が土砂で塞ぎ止められることによる川の氾濫防止を目的に砂防堰堤を建設します。今年度は、副堰堤と護岸工事を行い、全体を完成させる予定です。

いわすげざわ

3. 岩菅沢砂防堰堤群工事

【施工業者】 (株)丸高
【工事完了】 平成28年11月下旬予定

湯殿山スキー場の鶴岡側にある溪流が岩菅沢です。沢の浸食を防いで、国道112号等を保全するために砂防堰堤を建設します。第1と第8砂防堰堤は完成しており、今年度は第6と第7砂防堰堤の工事を行います。

4. 田麦俣地すべり 七ッ滝地区対策工事

【施工業者】
(株)王祇建設

【工事完了】
平成28年12月下旬予定

田麦俣地区の地すべりを防止することを目的としています。今年度は地すべり末端部の浸食防止工と、市道付近の崩落防止のための抑止杭を行います。



工事作業中の安全には細心の注意を払っていますが、道路上での作業や工事車両等の通行が多くなります。工事地域ほか周辺にお住まいの皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

安全第一

平成28年5月29日(日)、鶴岡市大鳥にあるタキタロウ公園において「第31回タキタロウまつり」が開催されました。当日は初夏を思わせるような陽気になり、まつり会場はおよそ4500人が訪れ、大盛況となりました。

赤川砂防出張所では「赤川砂防展」を出展し、土砂災害などのしくみ、工事中の「笹根トンネル工事」の概要説明、当出張所で施工した砂防堰堤などのパネル展示を行いました。「土石流模型実験」という装置を使用した土石流についての説明や、それを防ぐための砂防堰堤の役割を説明すると、模型で実証しながらの解説に関心を持って聞いていただけました。

当日訪れた方からは「様々な機会を通じて市民の意識を高めて頂きたい」といった意見もあり、これから一層、土砂災害に関する知識や情報などを広め、伝えていきたいと思えます。

第31回 タキタロウまつり 「赤川砂防展」

子どもたちに大人気！
「高所作業車に乗ってみよう」には、
およそ300人の乗車がありました。

大行列です！

エポックミスト「涼太くん」
霧状の水が出る扇風機が大活躍でした。
あまりの暑さに熊も涼みに
現れました！

ぐいーんっと、地上約12m

土砂災害防止月間

2016.6.1
-6.30

【土砂災害の前兆】

イラストのような現象が起きたら注意が必要です。
大雨が降ったときなどは早めに避難をしましょう！



■川の流が急ににごったり、木と一緒に流れてきたとき



■雨が降り続けているのに、川の水が減ってきたとき



■山鳴りがするとき



■崖から水が湧き出てきたとき

6月は土砂災害防止月間です。各地で土石流、地すべり、がけ崩れ等の土砂災害が発生している現状をふまえ、土砂災害防止に対する理解と関心を深めるとともに、防災知識の普及、警戒避難体制の整備促進等を通じ、土砂災害による人命、財産の被害防止を図ることを目的としています。

これから夏にかけて、最も土砂災害が発生しやすい梅雨と台風のシーズンがやってきます。

災害による被害を小さくするためには、避難場所の把握や非常持出品の準備など、日頃の備えが大切です。

みなさんも家族と一緒に、確認しておきましょう。

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 赤川砂防出張所

〒 997-0404 山形県鶴岡市下名川字落合 2 2 7

TEL : 0235 (53) 2841 FAX : 0235 (53) 2807

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>



くわしくは
こちらの
QRコードを
どうぞ！

